

第3回町民会議における委員の発言項目

委員名	発言項目
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 町政60年経過している中で旧5ヶ町村のあり方を見直すべきでは ・ 町の観光業への取組み方について（無料を有料化する取組みなど）
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 女性会の現状について（若い会員の入会難しい、会の運営に苦慮している） ・ 国道1号の交通渋滞（歩道も少なく自転車も多いので危険である）
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 観光立町、少子高齢化、火山対策等行うためには、財政問題を何とかする必要⇒住民サービスの増や低下もやむを得ないのではないか ・ 歳入面 課税客体の把握、徴収率の向上、入湯税・都市計画税の導入検討、使用料・手数料の見直し ・ 歳出面 再雇用制度の短縮（一時凍結）、組織の簡素化による管理職の削減 高額補助金の見直し、繰出金の見直し（使用料の引上げ）
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 超過課税を導入したので、財政状況や町の取組状況を周知した方が良い ・ 町職員の採用は、町内企業の手本となるように ・ 町外職員のふるさと納税の状況を職員に広く周知してはどうか ・ 滞納処分について関係部局の情報交換だけでなく、何らかの実行性のある体制ができないか（国民健康保険の都道府県化を見据えて） ・ 町有地の1筆調査を行い、売却や貸付をもっと行ってはどうか
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 旧5日町村の統合は、地形等を考えると難しいのではないか ・ 町で交通費補助等を行っているのに町外に出てしまうのはやむを得ないのではないか ・ 地道に行う対策と、10年・20年先の人口減少等を見据えて覚悟をもって取り組んでいく2段構えで行う必要があるのではないか
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入湯税のように取りやすいものではなく、新たな観光税などを考えてはどうか（美術館等にも負担をお願いしてはどうか。固定資産税超過課税、ごみ処理手数料、入湯税を宿泊事業者には負担が大きいので全体の公正化の観点から考えてほしい）
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 取る方ばかり考えないで、削る方を考えて欲しい。 ・ 賞与について旅館では出せない所も多いので複雑な感情である ・ 観光立町なので、観光に対する財源を充実してほしい（全国総観光地化しており競争的な面もあるので） ・ 観光地は、住みにくいのは事実なので、それを前提として対策を行う必要がある。

委員名	発言項目
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 観光産業が町を支えており、それをどのように税収に繋げるかが重要である ・ 観光の新たな組織に向けた取り組みを行っている ・ 別荘税を検討して欲しい（メリット・デメリット） ・ 不採算施設の整理が必要ではないか
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地価が上がるような取り組みを行ってはどうか （交通渋滞の解消など 南箱道路・足柄幹線林道など複数の路線の確保） ・ 公共施設の取捨選別をする必要がある ・ 歳入確保だけでなく、歳出削減も必要である
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高校学区制が廃止されたが、交通環境を考えると選択できない⇒少子高齢化につながる ・ 実際に子育てに費用がかかるのは、高校大学生になってからである。大学まで箱根町から通えるようにして欲しい。 ・ 職住近接の取組みを役場が率先して行ってほしい ・ 教育で特徴的な取組みを行ってはどうか
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ ホテルや保養所の誘致を行ってはどうか （空き物件を集約し、他の事業者に繋げる） ・ 子育て世代の人口を増やしたい（流出の阻止は難しいので、流入を増やしてはどうか。地価安い・温泉がある・自然環境が良い⇒箱根でのライフスタイル）
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 町長の考えをもとに若い職員がしっかり取り組んでほしい ・ 会議では滞納情報など努力が見える形で情報を示してほしい ・ 国保の検診の通知などにあわせて、滞納の取組みなども周知してほしい ・ 滞納処分の連絡会議でどのような成果が上がったか、教えてほしい ・ 滞納処分の取組みは、具体的な取組内容をもっと周知してほしい ・ 固定資産税超過課税の継続について、町民会議をスケープゴードにしないで欲しい
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新税を真剣に検討して欲しい （熱海市1市でも導入できている理由を考えた方が良いのではないかと⇒町民会議は自分たちで考えるためのものではないか） ・ 人口減少は、日本全体で進んでいるので、人口減少抑制は大切であるが、箱根町は観光立町なので、町は観光を充実させるための取組み（景観など）をもっと考えていく必要があるのではないかと ・ 若者が戻ってくるような取組みを考えた方が良い
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現状の町は閉塞感がある（増税・火山など）→町に関わる人がもっと幸せになれるようなことをすべきではないか ・ 町の成長をもっと考えていくべきではないか（先人も楽をして稼いでいたわけではなく、その時々でしっかり取り組んでいたと考える） ・ 国を挙げてインバウンドに取り組んでいる中で、観光はチャンスである。町では観光客2,000万人（500万人）を目標に掲げているなかで現在の投資状況を見ると取り合いになってしまうので、成長を目標に掲げて取り組んでいけば、税収や人口減などに良い影響が与えられるのではないかと。